

新型コロナウイルス感染症対策に係る研究開発等について（案） （健康・医療戦略関係）

参考資料7

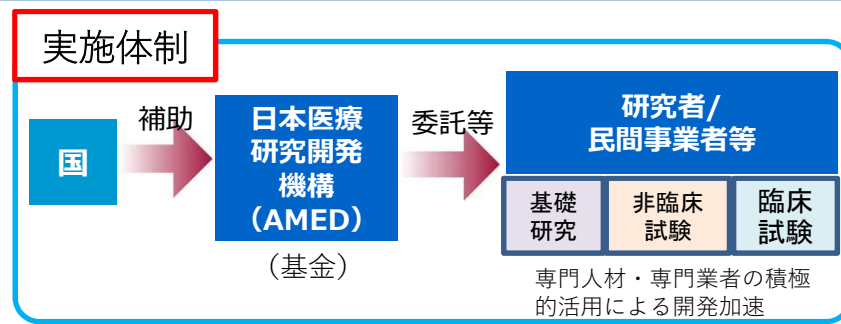
計609億円

文部科学省

- 新型コロナウイルス感染症等の新興感染症に関して、医療分野の研究開発関連の調整費、令和2年度第1次補正予算等を用いて、診断法開発、治療法開発、ワクチン開発等に取り組んできたところ（計835億円）。
- 現在、世界的な感染の広がりの終息が見えず、世界経済がリーマンショックとは比較にならない100年に1度の危機を迎えている中、感染拡大を予防しながら、同時に社会経済活動を本格的に回復させるため、今般、新型コロナウイルス感染症の治療法・ワクチン開発に対する更なる研究開発費の追加等を令和2年度第2次補正予算にて措置する。

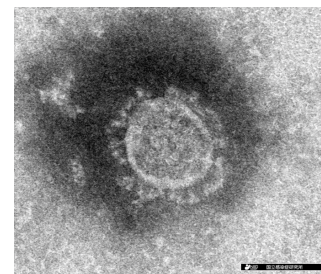
ワクチン開発の支援 500億円（厚労省）

国内の研究者、民間事業者等における「新型コロナウイルスワクチン」の開発の加速の要請に対応するため、基礎研究から臨床試験の実施において専門人材・専門業者の積極的な活用等により支援し、開発を加速する。



新たな作用機序等による治療薬開発研究 50億円（厚労省）

新規の感染阻害活性、増殖阻害活性、感染細胞に対する細胞障害活性等、既存治療薬とは異なる作用機序等に着目した新薬の候補について広く提案を受け、その中で、特に効果を期待できる薬剤の開発を推進するため、既に研究開発が進められている研究シーズの重点的な支援及び早期に臨床試験に入るために必要な研究開発の支援を実施する。



新たな研究動向等を踏まえた診断・治療法の開発等及び再流行への対応に向けた調査研究事業 50億円（厚労省）

令和2年度第1次補正予算成立以降に指摘された多くの課題を迅速に解決するため、新たな研究動向や科学的知見等を踏まえた診断・治療法の開発や病態解明を行うとともに、疫学情報の精査や感染防御体制の在り方の検討等を実施する。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響下における着実なバイオリソースの維持 9.4億円（文科省）

国が戦略的に整備することが重要なバイオリソース（一部）について、新型コロナウイルス感染症の影響下でも着実な維持・提供を継続するため、最低限の人的リソースのみでの維持活動を可能とする省力化や、飼育環境等における異常や機器類の故障などの緊急事態の感知・対応等のリモート化の実現に向けた支援を実施する。